



3週間に渡る「アジサイ読書週間」も最終週に入りました。初日には、私が本の読み聞かせをしましたが、先週からは、各担任が自分の学級に加え、同じ学年の他の学級でも読み聞かせ交流を行っています。この試みは今年が初めてですが、読み聞かせの機会が増えたことで、子供の本に対する関心が着実に高まっていると感じています。また、読み聞かせの後には、子供たちが本の内容について感想を述べ合い、思いを共有できるようにしています。この活動を通して、自ら本に親しむ子がより多くなることを願っています。



▲特別支援（高学年）＜8組担任＞



▲1-1＜1-2担任＞



▲3-3（感想交流）＜3-2担任＞



▲5-2＜自分の学級＞



早くも梅雨明け！夏本番！ ～熱中症を防ぐために～

昨日、東海地方では、1963年（6月22日）に次いで観測史上2番目に早い梅雨明けが発表されました。また、今年の梅雨入りは6月14日でしたので、梅雨の期間はわずか13日間に留まり、これまでで最も短い記録となりました。この梅雨明けに伴い、一気に夏本番を迎えましたが、夏休みまではまだ3週間あります。この期間、登下校時や学校生活において、最も気を付けなければならないのが「熱中症」です。急激に暑くなったため、子供たちの体の暑熱順化が追いついていない可能性があります。熱中症予防は、新型コロナ予防よりも優先して対応していく必要があります。

つきましては、「登下校時、休み時間の外遊び、体育の授業、部活動などで、会話を控えながら積極的にマスクを外す」、「こまめに水分補給をする」、「栄養と睡眠を十分にとる」など、熱中症予防につながる指導を多面的に行っていきます。ご家庭でも、お子さんと熱中症を防ぐためにどうするとよいかについて話し合ってくださいと幸いです。ご理解とご協力をお願いします。

